

## 栽培技術を学ぶ

大豆・あずき・じゅうねん栽培者研修会



現地研修会で熱心に話を聞く栽培者

**大** 豆・あずき・じゅうねん栽培研修会は8月2日、村民保養施設「さざり荘」などで行われました。研修会には、今年度大豆、じゅうねんを栽培しているお年寄りなど約80人が参加。松本哲明さん（富田字二反田）の大豆栽培ほ場で現地研修を行った後、村民保養施設「さざり荘」に会場を移して研修会が開かれました。

研修会では、大楽村長が「村政を語る」と題して講話を行い、その後、福島県南農林事務所農業普及部の濱名主査による高品質な大豆を収穫するための栽培技術の指導と特産さがわ合同会社の関根政雄代表からじゅうねんの栽培技術について説明が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、ふれあい昼食会では、村内の食材をふんだんに使った弁当を味わいながら、栽培技術の向上に意見を交わしていました。

## 自家用水道の放射能測定結果をお知らせします

問い合わせ ● 村地域整備課環境係 ☎49-3196

### ■自家用水道検査地点

地点	水源
赤坂西野字荻ノ沢	湧水
赤坂西野字石ノ花	湧水
西山字折戸	井戸
西山字馬場	湧水
赤坂東野字遠ヶ竜	井戸
赤坂東野字戸草	湧水
富田字中沢	井戸
渡瀬字越虫	湧水
渡瀬字青生野	井戸
渡瀬字青生野	井戸

### ■広

報6月号でお知らせしたとおり、村が管理している水道は、原子力現地対策本部が緊急モニタリングの対象として、現在も検査を継続して実施し、放射性物質は検出されていません。

自家用水道の検査は、幼い子どもがいる家庭からの要望が多くあったため、各行政区長さんから村内10か所（右表）を推薦していただき、村独自に自家用水道水を採水し検査を実施しました。

検査結果は、いずれの地点からも放射性ヨウ素、放射性セシウムともに検出されませんでした。

なお、村や個人の水道で不明な点がある場合は、役場地域整備課環境係までお問い合わせください。

## 平成23年度がん検診推進事業

◎問い合わせ  
村住民福祉課健康係 ☎49-3112

# 乳がん・子宮頸がん検診のお知らせ

### 女

性特有のがんである乳がんおよび子宮頸がんの早期発見と健康の維持増進を目的に検診を実施します。

乳がん検診および子宮頸がん検診対象者には「無料クーポン券」「検診手帳」を配付します。村の集団検診または指定医療機関の個別検診のいずれかを選択し、この機会にぜひ検診を受けましょう

### 日程（集団検診）

▼乳がん検診

9月27日（火）、10月30日（日）  
10月20日（木）

▼子宮頸がん検診

10月3日～1月31日  
10月21日～1月31日

### 会場

各検診とも村保健センターで実施します。※乳がん検診の予約受付は終了していますので、受診を希望する方は個別検診で受診してください。

### 個別検診受診期間

指定医療機関  
濃厚生病院 ☎43-1145  
※早めに予約して期限内に受診してください。

### ■検診対象者（年齢：平成24年4月1日時点）

#### 【乳がん検診対象年齢】

41歳	昭和45年4月2日～ 昭和46年4月1日
46歳	昭和40年4月2日～ 昭和41年4月1日
51歳	昭和35年4月2日～ 昭和36年4月1日
56歳	昭和30年4月2日～ 昭和31年4月1日
61歳	昭和25年4月2日～ 昭和26年4月1日

#### 【子宮頸がん検診対象年齢】

21歳	平成2年4月2日～ 平成3年4月1日
26歳	昭和60年4月2日～ 昭和61年4月1日
31歳	昭和55年4月2日～ 昭和56年4月1日
36歳	昭和50年4月2日～ 昭和51年4月1日
41歳	昭和45年4月2日～ 昭和46年4月1日

※クーポン券対象者以外の方で、受診を希望する方は、役場住民福祉課健康係までお問い合わせください。

### ■米の放射性物質検査を実施します

平成23年産米の安全性を確保するため、村内産の米の放射性物質の検査を実施します。消費者に安全な米を提供するため、米の出荷や販売、贈答は、米の安全性が確認されるまで行わないでください。なお、検査結果は判明次第速やかに、お知らせします。

■問い合わせ 村農林課 ☎49-3114

### ■つつが虫（ダニ幼虫）の予防と対応について

毎年、10月～12月にかけてつつが虫病が多発します。つつが虫病は、つつが虫の刺咬により経皮感染する急性感染症で、人から人には感染しません。

患者の多くは農作業中につつが虫にさされて病気になるため、十分に注意してください。つつが虫病を疑うような症状がでたら早急に医療機関で受診しましょう。

■症状 初期症状は「風邪」に類似していて、5～14日前後に激しい頭痛、関節痛や悪寒を伴う

発熱症状（38～40度）が現れます。体中を注意深く探すと皮膚にかさぶたを伴ったつつが虫の刺し口が見つかります。

■予防方法 農作業などで草地や山林に入るときは、素肌の露出を避けましょう。また作業の後は着替えやシャワーを浴びて身体を洗い流しましょう。

■問い合わせ 県南保健福祉事務所感染症予防チーム ☎0248-22-6405